



悲しみを抱きしめて、それでも人は生きていく。 世界中がふたりの強い絆に感動の涙を流した—

父・坂本九との突然の別れを越えて—
たとえ一人ぼっちの夜でも、
ひとは決してひとりではないのだ。



大島花子さん

(シンガーソングライター／坂本九の長女)

劇中、悲しみのどん底にあるとき、散歩に出たアマンドの姿が印象的でした。ただ歩くしかなかったのだらうと思います。その小さな体で、歩きながら感じ考えるためにこの散歩は必要な時間なのだと思います。彼女の痛みが、座席にいるわたしの心に痛みごと響いてくるシーンでもありました。

「上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く
一人ぼっちの夜」

第31回東京国際映画祭にて、審査員の満場一致で東京グランプリと最優秀脚本賞に輝いた『アマンドと僕』が6月22日(土)より公開となる。突然の不条理な出来事で大切な人を失った、青年ダヴィッドと姪のアマンド。消えない悲しみを抱えながらも、ふたりがやがて、家族になつていく様子を、夏のパリを舞台に瑞々しく感動的に描き出す。歌手・坂本九さんの長女である、シンガーソングライターの大島花子さんに本作の魅力を語っていただいた。

父・坂本九が亡くなった夏、私は小学校6年生。それはあまりに突然の出来事でした。それからは手探りの日々がはじまります。普通に生活をしていても、救急車の音に不安を覚えたりと、心に激しい変化が起こりました。事故から20年経ち、怖くて行くことができなかった事故現場にようやく訪れた時は、数え切れない墓標の周りにある穏やかな自然の美しさが救いでもあり、時間の経過を感じさせる美しい光景でもありました。

ある日突然大切な人と失った悲しみを「いつ乗り越えましたか?」と問われても「まだ乗り越えてません」としか正直答えようがありません。

『アマンドと僕』の主人公アマンドに起こる悲劇について、悲しみを消す薬も、魔法も、残念ながらも世にはありません。大切なひとが「いない」という輪郭がどれだけ日常に大きな穴を開け、存在し続けるかをただ淡々と、リアルに描いています。

この曲が究極に悲しい時の歌だと気付いたのは30歳を越える頃でした。作詞をした永六輔さんからわたしが聞いたのは、涙をこらえる少年の表情を思い浮かべて書いた詞だということです。人は孤独であり、「一人ぼっちの夜」を重ねることがたびたびあると同時に、個性で歩くものたちでできたこの世界、振り向けば誰かがいるのも真実だと思えます。アマンドの横に、同じ傷を負ったダヴィッドがいることの意味を深く感じました。救いようのない悲しみのそばには、希望がある。深い悲しみを経て、なんでもない日常の尊さを知る。ひとは決して、一人ではないと感じさせてくれた心に響く映画です。



若き日の花子さんと父・坂本九さん



第31回東京国際映画祭
東京グランプリ/最優秀脚本賞

映画批評家サイト
ロッテン・トマト
満足度100%!!
(6/17現在)

75
第75回ヴェネチア国際映画祭
オリゾンティ部門
マジック・ランタン賞

全世代が感動
満足度95%!!
(6/10一般試写会アンケートより)

アマンドと僕

Amanda



いわゆる泣ける映画とは次元の違うリアルな涙に心を打たれる
この映画を見たというより、この映画でアマンドとともに生きた、と言いたい
— 谷川俊太郎 (詩人)

人はどんなに悲しいことがあっても自分で考え生きていかなければいけない。
辛い時にも楽しい時にも、人はいつでも人に頼りながら、それでも自分らしく生きていけばいいのだと思いました。
— 栗原はるみ (料理家)

辛い話なのに、清々しくて。
悲しい話なのに観ていると幸せな気持ちになる。
主人公が再生していく姿がときめきを与えてくれます。
なんだからこの気持ちの良さは。なかなかない映画体験です。
— 岡田恵和 (脚本家) 『ひよっこ』

初日
舞台挨拶決定!!
日時:6月22日(土)
シネスイッチ銀座 (10:30の回上映前)
YEBISU GARDEN CINEMA (10:40の回上映後)
登壇者
ミカエル・アース監督、
ヴァンサン・ラコスト
※詳細は公式サイト、SNSへ!

監督:ミカエル・アース 出演:ヴァンサン・ラコスト、イゾール・ミュルトリエ、ステイシー・マーティン
2018年/フランス/107分/ビストロ 原題:AMANDA 風情:ヒューズ・エンド、朝日新聞社、ホニーキャニオン 配給:ビクター・エンタテインメント www.biters.com/amanda

6/22(土)胸を打つロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,500(税込) 絶賛発売中! (当日一般 ¥1,800のところ) ★劇場窓口でお買い求めの方に、オリジナルステッカーをプレゼント! (限定数・一部劇場除く)

銀座4丁目 和光ウラ通り 全席指定・入替制
シネスイッチ銀座
03-3561-0707 www.cineswitch.com
10:30 | 12:40 | 14:50 | 17:00 | 19:10

恵比寿ガーデンプレイス内
YEBISU GARDEN CINEMA
0570-783-715
www.unitedcinemas.jp/yebisu/
6/22(土)のみ 10:40 | 13:30 | 15:50 | 20:00
6/23(日)~28(金) 10:40 | 13:00 | 15:20 | 19:30
※6/29(土)以降のスケジュールは劇場HPまで

| | | | | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|---|---|---|--|
| 【神奈川】6/22(土)~ ムービル 045-311-6226 | 【神奈川】6/22(土)~ 109シネマズ港北 0570-006-109 | 【神奈川】6/22(土)~ 109シネマズ川崎 0570-007-109 | 【千葉】6/22(土)~ シネマイクスピアリ 047-305-3855 | 【東京】7/5(金)~ イオンシネマ板橋 03-3937-1551 | 【埼玉】7/5(金)~ イオンシネマ大宮 048-654-9494 | 【神奈川】7/20(土)~ 川崎市アートセンター 044-955-0107 | 【千葉】7/20(土)~ 柏キネマ旬報シアター 04-7141-7238 |
|---------------------------------------|--|--|---|---|---|---|--|

6月19日 朝日新聞朝刊に掲載されました